

# 事務の管理及び執行状況 の点検・評価実施報告書

(令和4年度実績)



由利本荘市教育委員会キャラクター  
「学ぶん」

令和5年12月

## 目 次

1	点検・評価の趣旨等	1
2	点検及び評価の概要	1
3	学識経験者の知見の活用	1
4	教育委員会の活動状況	2
	（1）会議の開催状況	
	（2）教育委員の活動状況	
	（3）計画の策定状況	
	（4）市民への情報提供の状況	
5	主要施策・事業等の実施状況と評価	10
	<b>【学校教育部門】</b>	
	（1）確かな学力の形成	10
	<b>【社会教育部門】</b>	
	（1）社会的課題に対応した教育・学習活動の推進	16
	（2）読書の大切さの啓発と読書活動の推進	19
	<b>【文化振興部門】</b>	
	（1）文化財保護活動の推進	22
	<b>【教育環境整備部門】</b>	
	（1）学校環境適正化の推進	23
	（2）学校施設の整備	27

## 1 点検・評価の趣旨等

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、同法第26条に「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等」が規定されました。

この規定に基づき、平成20年4月から、全ての自治体の教育委員会自らが、毎年、その教育行政事務の管理及び執行状況について、点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、これを公表することが義務づけられました。

由利本荘市教育委員会においては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平成21年度（20年度実績）から事業の点検及び評価を実施し、報告書にまとめ、議会に提出するとともに公表しております。

今年度においても、同法の趣旨を踏まえ、各教育分野の施策及び重点事業等の執行状況について点検及び評価を行い、今後、より効率的な教育行政の推進を図っていくものです。

### <参考>

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検及び評価の概要

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条」で、教育委員会の職務権限とされている事務のほか、教育委員会で所管するすべての事務を対象としますが、点検・評価にあたっては、『由利本荘市の教育』に掲げる施策を6項目9事業に集約し、実施しております。

## 3 学識経験者の知見の活用

学識経験を有する者の知見の活用について、本市教育委員会では、由利本荘市社会教育委員の会会長の伊藤孝紀氏、由利本荘市PTA連合会副会長の鈴木智昭氏にご意見をいただいております。

#### 4. 教育委員会の活動状況

##### (1) 会議の開催状況

期日	付 議 案 件
R4. 4. 18 (定例会)	報 告 <ul style="list-style-type: none"> <li>①教育関係指導員等配置について</li> <li>②市内小・中学校 児童生徒数の推移について</li> <li>③学校環境適正化に向けた取組について</li> <li>④主な工事の状況について</li> <li>⑤新山小学校改築事業 進捗状況について</li> <li>⑥矢島小学校改築事業 資料について</li> <li>⑦市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>⑧市内小・中学校 長期休業日、学校行事等一覧について</li> <li>⑨B &amp; G海洋センター所在自治体による偉人マンガの製作と活用事業について</li> <li>⑩鳥海山木のおもちゃ美術館 入館者数について</li> <li>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ul>
R4. 5. 18 (臨時会)	議案第16号 新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン改定について
R4. 5. 26 (協議会)	報 告 ①新型コロナウイルス感染症に係るガイドラインの一部修正について 協 議 1. 由利本荘市児童生徒数の推移について
R4. 5. 26 (定例会)	議案第17号 議会の議決に付すべき契約の締結について (矢島小学校改築建築主体工事) 議案第18号 議会の議決に付すべき契約の締結について (矢島小学校改築機械設備工事) 議案第19号 議会の議決に付すべき契約の締結について (矢島小学校改築電気設備工事) 議案第20号 議会の議決に付すべき契約の締結について (本荘東中学校区統合小学校建設用地造成工事) 議案第21号 由利本荘市教育支援委員会委員の委嘱について 議案第22号 由利本荘市社会教育委員の委嘱について 議案第23号 由利本荘市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第24号 由利本荘市資料館協議会委員の委嘱について 報 告 ①矢島小学校改築工事請負契約の締結について ②本荘東中学校区統合小学校建設用地造成工事請負契約の

		<p>締結について</p> <p>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>④教育委員学校訪問一覧について</p> <p>⑤新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>⑥本荘東中学校区統合小学校建設に係る遺跡発掘調査について</p> <p>⑦史跡鳥海山保存活用計画策定委員会の設置について</p> <p>⑧歴史文化拠点施設整備検討委員会展示分科会の設置について</p> <p>⑨事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 6. 30 (臨時会)	報 告 議案第 2 5 号	<p>①由利本荘市教育委員会教育長職務代理者の指名について</p> <p>由利本荘市教育委員会の議席指定について</p>
R4. 6. 30 (定例会)	議案第 2 6 号 議案第 2 7 号 報 告	<p>由利本荘市公民館運営審議会委員の委嘱について</p> <p>由利本荘市民俗芸能伝承館運営協議会委員の委嘱について</p> <p>①教育関係指導員等配置について</p> <p>②本荘地域学校再編に係る協議について</p> <p>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>④夏季教職員研修会開催要項について</p> <p>⑤情報教育関連事業の進捗状況について</p> <p>⑥令和 4 年度以降の成人式について</p> <p>⑦明治安田クオリティオブライフ文化財団 地域の伝統文化助成について</p> <p>⑧事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 7. 28 (協議会)	協 議	1. 学校医について
R4. 7. 28 (定例会)	議案第 2 8 号 議案第 2 9 号 報 告	<p>由利本荘市教職員住宅条例を廃止する条例について</p> <p>由利本荘市教職員住宅管理規則を廃止する規則について</p> <p>①教職員住宅の廃止について</p> <p>②主な工事の状況について</p> <p>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>④ゆりほん I C T アップデートプランの進捗状況について</p> <p>⑤令和 4 年度「芸術鑑賞教室」開催要項について</p> <p>⑥学校給食費未納一覧について</p> <p>⑦事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 8. 26 (協議会)	協 議	<p>1. 学校医について</p> <p>2. 学校給食施設統合計画（案）について</p>

R4. 8. 26 (定例会)	報 告	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市内児童生徒等コロナウイルス感染状況について</li> <li>②教育関係指導員等配置について</li> <li>③本荘東中学校区統合小学校準備委員会校名候補募集について</li> <li>④市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>⑤市内小・中学校 長期休業日、学校行事等一覧について</li> <li>⑥市内小・中学校の主な取組・功績等について</li> <li>⑦部活動の地域移行に向けた動きについて</li> <li>⑧事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ul>
R4. 9. 29 (協議会)	協 議	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 学校医について</li> <li>2. 生徒の疾病事案について</li> <li>3. 令和4年度総合教育会議について</li> </ul>
R4. 9. 29 (定例会)	議案第30号 報 告	<p>由利本荘市教育支援委員会委員の委嘱について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①市内児童生徒等コロナウイルス感染状況について</li> <li>②小学校建設事業について</li> <li>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>④市内小・中学校 長期休業日、学校行事等一覧について</li> <li>⑤市内小・中学校 東北大会・全国大会関係について</li> <li>⑥指定管理施設事業報告（民俗芸能伝承館「まいーれ」） について</li> <li>⑦「一般社団法人わらび座」とのフレンドリータウン協定等 について</li> <li>⑧令和4年度芸術鑑賞教室実施状況について</li> <li>⑨事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ul>
R4. 10. 28 (協議会)	協 議	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 学校医について</li> <li>2. 「（仮称）本荘東中学校区統合小学校」校名候補募集結果 について</li> </ul>
R4. 10. 28 (定例会)	議案第31号 報 告	<p>公の施設の指定管理者の指定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①公の施設の指定管理者の指定について (由利本荘市民俗芸能伝承館)</li> <li>②市内児童生徒等コロナウイルス感染状況について</li> <li>③新山小学校改築事業について</li> <li>④主な工事の状況について</li> <li>⑤市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>⑥劇団わらび座ミュージカル「青春するべ！～由利高校民謡部</li> </ul>

		<p>ストーリー～」について</p> <p>⑦薬師堂一番堰遺跡（本荘東中学校区統合小学校建設用地）発掘調査状況について</p> <p>⑧事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 11. 21 (臨時会)	<p>議案第32号 議会の議決に付すべき契約の締結について (新山小学校改築電気設備工事)</p> <p>議案第33号 職員の懲戒について</p>	
R4. 11. 21 (定例会)	<p>議案第34号 令和5年度由利本荘市立小・中学校教職員人事異動方針について</p> <p>報 告</p>	<p>①市内児童生徒等コロナウイルス感染状況について</p> <p>②本荘東中学校区統合小学校建設事業基本設計（概要）について</p> <p>③市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>④令和4年度全国学力・学習状況調査結果（概要）について</p> <p>⑤由利本荘市冬季教職員研修会について</p> <p>⑥由利本荘市中学生会議について</p> <p>⑦由利本荘市スクールバス安全運行マニュアルについて</p> <p>⑧劇団わらび座ミュージカル「青春するべ！～由利高校民謡部ストーリー～」由利本荘市特別講演について</p> <p>⑨第14回由利本荘市民俗芸能大会について</p> <p>⑩国文化審議会答申について（国有形文化財）について</p> <p>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R4. 12. 2 (臨時会)	<p>議案第35号 議会の議決に付すべき契約の締結について (新山小学校改築建築主体工事)</p>	
R4. 12. 14 (臨時会)	<p>議案第36号 議会の議決に付すべき契約の締結について (本荘東中学校区統合小学校建設用地造成工事)</p>	
R4. 12. 22 (協議会)	<p>協 議</p>	<p>1. 学校医について</p> <p>2. 本荘南中学校区統合小学校準備委員会進捗状況について</p> <p>3. 「由利本荘市教育支援センター」設置について</p> <p>4. 令和5年度「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」事業について</p>
R4. 12. 22 (定例会)	<p>議案第37号 令和5年度教育予算の見積りについて</p> <p>議案第38号 由利本荘市学校給食費に関する条例施行規則の一部改正について</p>	

	報 告	<p>①由利本荘市学校給食費に関する条例施行規則の一部改正について</p> <p>②市内児童生徒等コロナウイルス感染状況について</p> <p>③入部400年記念事業スケジュール（案）について</p> <p>④市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>⑤由利本荘市中学生会議について</p> <p>⑥市内小・中学校の主な取組・功績等について</p> <p>⑦令和4年度「二十歳を祝う会」について</p> <p>⑧事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R5.1.23 (協議会)	協 議	<p>1. 学校医について</p> <p>2. 本荘南中学校区統合小学校準備委員会進捗状況について</p> <p>3. 本荘東中学校区統合小学校建設用地造成工事進捗状況について</p>
R5.1.23 (定例会)	<p>議案第1号 学校給食施設統合計画について</p> <p>議案第2号 由利本荘市教育支援センター条例の制定について</p> <p>報 告</p>	<p>①由利本荘市教育支援センター条例の制定について</p> <p>②新山小学校「新校舎見学会」実施報告について</p> <p>③主な工事の状況について</p> <p>④市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</p> <p>⑤令和4年度二十歳を祝う会 実施報告について</p> <p>⑥劇団わらび座ミュージカル「青春するべ！～由利高校民謡部ストーリー～」由利本荘市特別講演 実施報告について</p> <p>⑦事業・行事等の報告及び予定事項</p>
R5.2.20 (協議会)	協 議	<p>1. 小中学校の卒業式について</p> <p>2. 本荘地域学校再編委員会進捗状況について</p> <p>3. 文化財調査・指定候補について</p>
R5.2.20 (定例会)	<p>議案第3号 由利本荘市事務の管理及び執行状況の点検・評価実績報告書（令和3年度実績）について</p> <p>議案第4号 由利本荘市指定文化財の指定解除について</p> <p>報 告</p>	<p>①由利本荘市指定文化財の指定解除について</p> <p>②市内児童生徒等コロナウイルス・インフルエンザ感染状況について</p> <p>③令和5年度教育方針について</p> <p>④令和5年度由利本荘市当初予算（案）について</p>



	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑤市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>⑥令和5年度 地区高校1次募集志願状況について</li> <li>⑦県文化財保護審議会答申について（県指定文化財）について</li> <li>⑧学校給食費未納一覧について</li> <li>⑨事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ul>
R5.3.1 (臨時会)	議案第5号 令和5年度由利本荘市立小中学校教職員の定期人事異動について
R5.3.27 (定例会)	<p>議案第6号 由利本荘市教育支援センター条例施行規則の制定について</p> <p>議案第7号 令和5年度由利本荘市の教育について</p> <p>議案第8号 令和5年3月31日付由利本荘市教育委員会職員の人事異動について</p> <p>議案第9号 令和5年4月1日付由利本荘市教育委員会職員の人事異動について</p> <p>報 告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①令和5年度 教育関係指導員等配置一覧について</li> <li>②令和4年度 本荘地域学校再編事業報告について</li> <li>③本荘地域学校再編委員会からの提言について</li> <li>④矢島高校旧野球場の活用について</li> <li>⑤市内小・中学校 生徒指導関係事案一覧について</li> <li>⑥令和5年度 各学校医・学校歯科医・薬剤師一覧について</li> <li>⑦市内小・中学校の主な取組・功績等について</li> <li>⑧国登録有形文化財について</li> <li>⑨令和4年度 生涯学習関連事業実施報告書について</li> <li>⑩第4次由利本荘市生涯学習推進・社会教育中期計画について</li> <li>⑪事業・行事等の報告及び予定事項</li> </ul>

## (2) 教育委員の活動状況

### ①学校訪問

月 日	訪 問 校	月 日	訪 問 校
6月10日	西目中	6月20日	西目小
6月21日	東由利小	6月22日	矢島小・矢島中
6月24日	由利中	6月27日	子吉小
6月28日	尾崎小・本荘東中	6月29日	小友小・東由利中
6月30日	鶴舞小	7月 1日	岩谷小
7月 4日	鳥海小・鳥海中	7月 5日	大内小

7月 6日	本荘南中	7月 8日	大内中
7月11日	岩城小・岩城中	7月12日	新山小
7月13日	由利小	7月15日	本荘北中
9月21日	鶴舞小	9月27日	矢島中
10月 5日	子吉小	10月12日	西目中
10月13日	大内中	10月19日	鳥海小・鳥海中
10月26日	新山小		

②諸会議・研修等 【教育長・教育委員】

月 日	会議名等	場 所	出席者
4月21日 ～22日	東北都市教育長協議会総会	大館市	欠席
5月12日 ～13日	全国都市教育長協議会総会	山口県山口市	延期
5月27日	秋田県都市教育長協議会総会	秋田市	欠席
5月27日	秋田県市町村教育委員会連合会 第1回定期総会	秋田市	欠席
7月上旬	東北六県市町村教育委員会連合会総会		書面審議
8月下旬	秋田県市町村教育委員会連合会 第2回定期総会		書面審議
10月28日 ～29日	全国都市教育長協議会定期総会	山口県山口市	中止
10月13日	全県市町村教育委員会教育長会議	秋田市	出席
11月 9日	B & G 全国教育長会議	東京都港区	出席
11月16日 ～17日	全国 ICT 教育首長サミット・ 第5回日本 I C T 教育アワード	東京都墨田区	出席
1月24日 ～25日	第15回B & G 全国サミット	東京都江東区	出席
2月 1日	秋田県都市教育長協議会 教育長・関係課長会議	秋田市	出席

(3) 計画の策定状況

「由利本荘市教育の振興に関する施策の大綱〈令和2～6年度〉」 令和2年2月策定

「第4次由利本荘市生涯学習推進・社会教育中期計画〈令和2～6年度〉」

令和2年3月策定

「由利本荘市スポーツ振興計画〈平成28～令和6年度〉」

平成28年9月策定

「由利本荘市第二次学校環境適正化基本計画」

平成31年3月策定

「由利本荘市歴史文化拠点施設整備基本方針」

令和4年3月策定

(4) 市民への情報提供の状況

- ・市広報及び市ホームページを活用して情報を提供している。

## 5. 主要施策・事業等の実施状況と評価

		分 野	学校教育部門
項 目	(1) 確かな学力の形成	担当課	学校教育課
点検・評価対象事業名	①諸調査の分析及び研修会		
事業の目的	<p>○諸調査の分析を充実させることで児童生徒の実態を把握し、授業改善を図ったり課題に対応した効果的な手立てを講じたりすることができるようにする。</p> <p>○いじめの早期発見・即時対応や、不登校又はその傾向のある児童生徒への支援など、生徒指導上の諸課題への対応の充実を図る。</p>		
事業の実施状況	<p>○学力調査の分析・訪問指導等</p> <p>○児童生徒質問紙等の分析</p> <p>○学校生活アンケート、不登校実態調査等の実施、いじめ問題対策連絡協議会の実施</p>		
点検評価及び説明	<p><input type="checkbox"/>目標を上回る                      <input checked="" type="checkbox"/>ほぼ目標どおり</p> <p><input type="checkbox"/>目標をやや下まわる              <input type="checkbox"/>目標を大幅に下まわる</p>		
<p>○学力調査の分析・訪問指導等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力・学習状況調査（小6・中3対象）採点委員会の開催（4月21日、22日）</li> <li>・秋田県学習状況調査（小4～中2対象）採点委員会の開催（12月2日、5日） <ul style="list-style-type: none"> <li>小・中学校の教員が集まり、教科毎に採点をし、成果と課題について協議した。課題については、その要因や改善に向けて指導の際に意識したいこと等も協議し、協議内容を各校へ情報提供することで授業改善を図った。</li> </ul> </li> <li>・総合学力調査（小5～中3対象）の実施（4月） <ul style="list-style-type: none"> <li>結果について、Web分析システムを活用して観点や領域、基礎・応用などのカテゴリ別に分析し、成果と課題を検証した。また、事後指導には、児童生徒個々の学習状況に応じた復習シート等を活用した。</li> </ul> </li> <li>・市授業力向上訪問等の実施（各校の希望日7月～2月：19回） <ul style="list-style-type: none"> <li>指導主事が各校を訪問し、授業研究会や研修会を通して、新学習指導要領に沿った指導や児童生徒の主体的な学びを促す手立て等、授業改善のポイントや、タブレット端末等ICT機器の効果的な活用などについて助言した。</li> </ul> </li> </ul> <p>○児童生徒質問紙等の分析</p> <p>各教科への取組状況、家庭での過ごし方や学習時間、授業でのICT機器の活用など生活習慣や学習習慣に関する意識を分析し、その結果を市のホームページに掲載したほか、各学校の学校報に「結果概要」を掲載するよう依頼し、保護者や地域</p>			

住民に広く周知した。

○学校生活アンケート、不登校実態調査等の実施

- ・学校生活アンケート（7月・11月）の実施

いじめの解消を目的とし、いじめに関する記述についてはそのすべてに即時対応し、指導や見守りを継続した。

- ・不登校児童生徒実態調査（7月・12月）の実施

不登校またはその傾向のある児童生徒の実態と対応について把握し、各校に対して適応指導教室やその他関係諸機関との連携を働きかけるなど、指導の充実を図った。

- ・いじめ問題対策連絡協議会（6月・1月）の実施

いじめの実態やいじめ防止に関する方針等について学校、家庭及び関係機関による情報交換を行い、いじめ問題への対策や関係機関との連携の在り方等について協議し、その内容を各学校に情報提供した。

今後の課題及び改善策・方向性

○学力調査の分析結果について周知を図るとともに、各校で分析結果を授業改善に生かし、「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」を図ることができるよう、研修会や学校訪問で各校の状況を踏まえた適切な助言をする。また、意識調査の結果を学校での指導に生かし、家庭や地域との連携を一層深めるよう働きかける。

○各校における児童生徒の「居場所づくり・絆づくり」の取組や、学校、家庭、関係諸機関との連携、及び「個」に応じた支援が一層充実するような働きかけを継続していく。「個」に応じた支援として、ICTを活用した支援の充実を図っていく。

学識経験者の意見

- ・全国学力・学習状況調査において、採点委員会を開催し、成果と課題について協議し、協議内容を各校に情報提供し、授業改善を図ったことは高く評価したい。
- ・指導主事が各校を訪問し、指導や助言を行いながら授業力の向上を図っていることも高く評価する。
- ・不登校や保健室登校などの児童生徒に対して、タブレットを活用した授業が受けられるようになることを期待したい。
- ・今後もいじめや不登校の実態を可能な限り把握に努めるとともに、より一層の対策の充実をお願いしたい。

		分 野	学校教育部門
項 目	(1) 確かな学力の形成	担当課	学校教育課
点検・評価対象事業名	②特別支援教育及び就学前教育等への支援		
事業の目的	<p>○早期からの教育相談体制を整備し、子どもや保護者に寄り添った支援を継続していくことで「0歳から就労まで」の切れ目ない支援体制を構築する。</p> <p>○健康福祉部三課（こども未来、健康づくり、福祉支援）と連携して情報共有を図り、子どもや保護者の実態に応じた支援を行う。</p>		
事業の実施状況	<p>○「5歳児健康相談」における教育相談の実施</p> <p>○園訪問と教育相談の実施</p> <p>○就学支援員及び学校間連携コーディネーターの配置</p> <p>○特別支援教育支援員の配置</p>		
点検評価及び説明	<p><input type="checkbox"/>目標を上回る <span style="float:right">■ほぼ目標どおり</span></p> <p><input type="checkbox"/>目標をやや下まわる <span style="float:right">□目標を大幅に下まわる</span></p>		
<p>○「5歳児健康相談」における教育相談の実施</p> <p>市内すべての5歳児（年中児）を対象とした健康相談において、健康づくり課やこども未来課との連携により教育相談を実施し、情報の共有化を図った。</p> <p>遊びの様子を観察したり、発達検査の結果を共有したりしながら、保健師や保育士、臨床心理士、教育専門監と連携し、子育てや就学に関する支援方法を検討した。また、就学までの家庭での支援や準備に関する情報を保護者に提供した。</p> <p>○園訪問と教育相談の実施</p> <p>4月に、園が作成した実態表を基に「特別な配慮を要する年長児」を把握し、5～6月の園訪問で対象児の観察と職員からの情報収集を行った。</p> <p>特別支援教育に係るリーフレット「就学までのながれ」を活用して園の職員と打合せを実施した。また、相談会や教育相談、就学決定の時期等についても説明し、理解と協力を得た。</p> <p>就学後に特別な支援を希望する園児と保護者を対象に、就学先の小学校での教育相談を実施した。学校見学や授業参観をしたり、支援について話し合ったりした。</p> <p>○就学支援員及び学校間連携コーディネーターの配置</p> <p>保育園や認定こども園等から小学校への円滑な就学に向けて、就学支援員を配置した。入学後に特別な支援を必要とする園児の小学校での教育相談に同行したり、「学ぶんファイル」の作成や活用を勧めたりして、円滑な引継ぎを行った。</p>			

また、幼児通級指導教室（さくら教室）では、支援を必要とする子どもに対し、実態に応じて、小学校入学後の活動につながる個別指導を実施した。

小学校から中学校、中学校から高校・特別支援学校への引継ぎを確実に行うために、学校間連携コーディネーターを配置した。児童生徒や保護者と面談をすることで、進路に関する情報を提供したり助言したりした。また『引継ぎシート』を活用した学校間の円滑な引継ぎと見届けを支援した。

#### ○特別支援教育支援員の配置

各学校の実情や児童生徒の教育的ニーズに応じた学習、生活、医療面での支援をする特別支援教育支援員の配置を行った。

4月に行われた県主催の研修会に同行し、研修の様子や参加者の考えを把握した。また、5月に市主催の研修会を開催し、障害の特性に応じた支援について講義や意見交換を通じて考え、理解を深める機会とした。

#### 今後の課題及び改善策・方向性

○特別な支援を要する児童生徒について、就学支援員や学校間連携コーディネーターの役割を生かしながら、各園や学校が主体となって引継ぎができるように支援していく。

○特別支援教育支援員の配置について、対象児童生徒が年々多くなっており、希望どおりの配置ができない状況にある。学校の実情や児童生徒の実態をより細かく把握し、自立に向けた効果的な支援ができるように、配置の工夫や支援方法の提案をしていく。

#### 学識経験者の意見

- ・就学前の教育相談において、個々に応じた適切な対応がなされており、関連部署との支援体制が構築されていることは高く評価したい。
- ・特別な支援を要する児童生徒について、対象者も増えてきている中、以前と比べて実態も多岐に渡っており、支援員の方々も難儀をしていることと思うが、効果的な支援ができるよう工夫しながら対応してほしい。
- ・引き続き就学支援員や学校間連携コーディネーターを生かした支援のほか、今後は教育支援センターとの連携、協力体制づくりも期待したい。

項 目	(1) 確かな学力の形成
点検・評価対象事業名	③学校のICT環境整備
事業の目的	<p>○国のGIGAスクール構想により、児童生徒一人一台のタブレット端末の整備が進んだことに伴い、本市においても、学びの個別化、主体的な学びの促進等、これからの学校教育で重視される学びの形の実現に向け、端末や機器等の整備・活用に向けた環境面の充実など、ICT環境の整備を推進していく。</p>
事業の実施状況	<p>○タブレット端末等の機器類の整備、使用する際のルールの策定及び保護者への周知など、日常的な使用に向けた環境整備</p> <p>○学校でのICT活用の推進（プロジェクター等の関連機器の活用と管理、活用支援）</p> <p>○タブレット端末の家庭への持ち帰りに向けた環境整備</p>
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
	<p>○GIGAスクール構想によるタブレット端末の整備</p> <p>導入の目的や活用場面のイメージ、使用時のルール、持ち帰り時の注意事項等について文書を整え、児童生徒及び保護者に周知した。機能やソフトの使い方について教員向け研修会を実施し、指導者のスキルアップを図った。タブレット端末の使用頻度の高まりとともに修理等の報告も増加し、随時迅速に対応した。</p> <p>○「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」の推進</p> <p>GIGAスクール構想をより具体化するために、由利本荘市独自の「発信する力」「創る力」「拡げる力」「環境整備」の四つの柱に沿った年次計画を推進した。令和4年度は、各小・中学校へのICT支援員の派遣、学校ウェブサイトの充実、デジタルドリルの導入、プログラミング教材の貸出しを重点的に進めた。</p> <p>○プロジェクター等の関連機器の整備と管理</p> <p>各学校の普通教室及び特別教室に整備された、電子黒板機能を備えたプロジェクターや書画カメラなどは、全ての学校において日常的に活用されている。</p> <p>○タブレット端末持ち帰りのための環境整備</p> <p>家庭のインターネットの環境整備の支援として、環境の整っていない家庭へモバイルルーターの無償貸与を継続している。学校外でも機能するフィルタリングソフトを導入し、安全に使用できる環境を整えた。</p>



今後の課題及び改善策・方向性	
----------------	--

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>○児童生徒の学習成果の発表の場としてのデジタル作品の展示会、先端技術に触れるための3Dプリンター創作教室やドローン操作体験など、ゆりほんICT子供の学びアップデートプランを、見通しをもって具体的に進める。</li><li>○児童生徒個々に応じた学習に対応できるというタブレット端末の特性を生かすため、個別に最適化された教材（デジタルドリルなど）の活用や、授業での協働的な学びの場面での活用を促す。</li></ul> |
|--|--|

学識経験者の意見	
----------	--

- |  |  |
|--|--|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・四つの柱を基にした「ゆりほんICT子供の学びアップデートプラン」により、計画的にGIGAスクール構想の具現化に取り組んでいることは高く評価したい。</li><li>・県立大学の学生を活用したICT支援員の配置は本市独自のメリットである。最大限かつ効果的な活用を期待したい。</li><li>・子どもの頃からドローンや3Dプリンターの使い方を学ぶことができるのはうらやましい。今後もこれからの時代に対応した授業の充実を期待したい。</li><li>・ICTの環境整備は概ね整っていると思うので、後は授業などでの更なる活用、学習の充実を図ってほしい。</li></ul> |
|--|--|

		分 野	社会教育部門
項 目	(1) 社会的課題に対応した教育・学習活動の推進	担当課	生涯学習課
点検・評価対象事業名	二十歳を祝う会開催事業		
事業の目的	<p>○民法改正に伴う成年年齢引き下げ後の本市成人式に代わる事業のあり方を実行委員とともに考え、節目となる行事のよりよい開催方法を検討し、地域や社会を支える一員としての自覚を促す。</p>		
事業の実施状況	<p>平成30年6月13日に民法の一部を改正する法律が成立し、令和4年4月1日から民法の定める成年年齢が18歳に引き下げられた。本市では令和4年度以降の成人式の実施方法について検討を行い、成年年齢引き下げ後の由利本荘市の成人式は、これまでどおり当該年度で「20歳」を迎える方を対象とし、名称を「二十歳（はたち）を祝う会」と改め、これまでどおり成人の日（1月の第2月曜日）の前日での開催とした。</p> <p>○事業実施までの経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二十歳を祝う会実行委員募集 5月上旬～ 6月上旬</li> <li>・二十歳を祝う会実行委員会開催 6月下旬～12月下旬（月一回の開催）</li> <li>・対象者の抽出、加除作業 4月下旬～11月上旬（随時）</li> <li>・案内通知送付作業 11月中旬～12月上旬</li> </ul> <p>○二十歳を祝う会実行委員会 32名による会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①第1回実行委員会 8月26日 実行委員長・副委員長等の決定</li> <li>②第2回実行委員会 9月26日 企画内容等の協議</li> <li>③第3回実行委員会 10月28日 企画内容ごとのリーダー選出・協議</li> <li>④第4回実行委員会 11月11日 企画ごとの進捗状況の確認</li> <li>⑤第5回実行委員会 11月25日 祝う会の最終確認</li> <li>⑥リハーサル 前日リハーサル、実行委員企画の準備</li> </ul> <p>○令和4年度由利本荘市二十歳を祝う会 令和5年1月8日（日） ・12時00分開場 ・13時00分開会</p> <p>【開催趣旨】 「二十歳」という人生の大きな節目にあたり、対象者がこれまでの生き方を振り返るとともに、これからの生き方・在り方を考える機会とする。またふるさと由利本荘で、社会を支える一員としての自覚と希望をもち、気持ち新たに未来へ進む一歩を共に祝う。</p>		

点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
<p>○コロナ禍の中で式典延期を行った令和2年度、延期した2年度の式典を2日間に分け行った令和3年度の成人式を経て、参集型のイベントとしては、久しぶりの実施となり、感染症の対策も行いながら安全に開催することができた。</p> <p>○成年年齢引き下げに伴う開催方法については、各会議、実行委員等への意見聴取を行いながら下記の理由により方針を決定した。</p> <p>①令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引き下げられたが、受験、就職など進路選択の時期と重なるため、新成人及び保護者の負担が大きいこと。</p> <p>②成年年齢が引き下げられても、飲酒・喫煙等が可能になるのは二十歳であり、義務を負うことに伴う自覚を促す節目として20歳が良いと思われる。</p> <p>③高校卒業後、数年ぶりに地元で同級生と再会し、語り合う場として良い時期であること、お互いに祝い、励まし合い、生まれ育った地で自分を見つめ直し、決意を新たにするきっかけとなる会とできること。</p> <p>④二十歳を対象とし、これまで市主催行事であったが、市関係者、二十歳を迎える方々、地域の方々が共に祝うという気持ちで実施すべきとして新名称「二十歳を祝う会」とする。</p> <p>○記念品の廃止と自主企画による催しの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会も主催者側となるため記念品の贈呈は主旨にそぐわない、また、当日欠席者分の不用数が年々増えていること、実行委員からライブ配信や実行委員企画に予算をあてたいという意見がでたことから、記念品を廃止とした。</li> <li>・実行委員による企画として、恩師ビデオレター、記念誌の作成に加え、地域企業から自分たちで協賛を集め、インタビュー形式で思い出や夢を語ってもらうゲーム企画を実施し、全員参加型の催しを行い大いに盛り上がった。実行委員会では、委員より積極的な意見が出され、自らが進んで楽しめる企画を行い盛り上げたいという気持ちが強く感じられ、今後の参考となる事例となった。</li> <li>・恩師ビデオレター会場での上映もダイジェスト版の放映のみとし、代わりに記念誌にQRコードを添付して完全版みることができるようにし、これまでは会場でしか見ることができなかったビデオレターを、当日参加できなかった方も自宅で見ることができるよう工夫を行った。</li> <li>・式典の様子も、YouTubeで配信を行うことで、当日参加できなかった方も楽しめるようにした。</li> </ul>		

○対象者に対してはワクチン接種証明書やPCR検査等の陰性結果の提出は義務づけ  
ないものの（必要回数のワクチン接種の推奨については案内文中へ記載した）  
7日前からの健康チェックシートの提出をお願いすることで、体調管理の意識づ  
けを行い、安全な開催に努めた。

今後の課題及び改善策・方向性

- 例年インフルエンザの流行時期でもあり、新型コロナウイルス感染症発生後は、  
新しい感染症への対策を講じて安全な事業運営、活動ができるよう引き続き実行  
委員との情報共有・意見交換が一層必要と考える。
- これまで市主催の行事として実施してきたが、参加対象となる方々も企画、当日  
の運営に携わることで、自主性が育まれていると感じている。一方で、成年を迎  
えてから2年後の開催となるため、二十歳を迎える年に実施する目的や意義を見  
失われる心配もあるため、二十歳を祝う会の開催そのものの必要性を実行委員と  
共に考え、より活性化させる計画を検討したい。

学識経験者の意見

- ・成年年齢が18歳に引き下げられたとはいえ、まだ学生である。これまで同様、  
二十歳を節目とし、式典を行ったほうがよい。
- ・成人を迎えた方々（18歳）に対して、成人の日にメッセージを送るなどのアイ  
デアはよいと思う。
- ・市主体でなく有志による実行委員会が自主企画により会を運営し、式典の様子も  
YouTubeで配信するなど、工夫を凝らした内容となっている。こうした動きを高く  
評価するとともに、今後も会の充実と活性化が図られることを期待したい。

		分野	社会教育部門
項目	(2) 読書の大切さの啓発と 読書活動の推進	担当課	中央図書館
点検・評価対象事業名	子どもの読書活動推進事業		
事業の目的	<p>○子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために、家庭、地域、保育園、幼稚園や学校と連携し相互に協力を図りながら市民全体への啓発活動に取り組む。</p> <p>○「由利本荘市子どもの読書活動推進会議」と連携し、全ての地域での読み聞かせ事業を展開しながら子ども読書、親子読書の活動を推進する。</p>		
事業の実施状況	<p>○会議・研修会等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年 8月25日 子どもの読書推進会議 代表者会議</li> <li>・令和4年11月27日 「ボランティア養成講座」</li> <li>・令和5年2月発行 「心にとどけスマイル便第16号」</li> </ul> <p>※小さい子どもを持つ家族が多く参加することが予想される「おはなしフェスティバル」については、感染拡大予防のため実施しないこととし、代わりに委員のスキルアップのための「ボランティア養成講座」を開催した。</p> <p>○読み聞かせボランティア派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園・幼稚園・支援学校：11件、対象人数：434名</li> </ul> <p>実施保育園等内訳</p> <p>令和4年 9月12日（県立ゆり支援学校）</p> <p style="padding-left: 2em;">9月15日（石脇東保育園）</p> <p style="padding-left: 2em;">10月 7日（本荘保育園）絵本セット貸出あり</p> <p style="padding-left: 2em;">10月13日（石脇北保育園）2クラス</p> <p style="padding-left: 2em;">10月28日（風の子保育園）</p> <p style="padding-left: 2em;">11月25日（下川大内保育園）絵本セット貸出あり</p> <p style="padding-left: 2em;">12月 1日（小友保育園）絵本セット貸出あり</p> <p style="padding-left: 2em;">12月14日（本荘保育園）絵本セット貸出あり</p> <p style="padding-left: 2em;">12月15日（石沢保育園）絵本セット貸出あり</p> <p>令和5年 1月16日（ゆり保育園）</p> <p style="padding-left: 2em;">1月30日（認定こども園本荘幼稚園）絵本セット貸出あり</p> <p>※当初10件の派遣予定だったが、新型コロナウイルス感染症が下火になり1件追加となった。（12月14日本荘保育園0～2歳児）</p>		

- 図書館を使った調べる学習コンクール事業
  - ・応募点数：17点（全国コンクール推薦：2点）
  - ・作品募集期間：令和4年7月1日～9月26日
  - ・関連講座：7月3日「子どもと一緒に調べ学習を楽しもう！」
  - ・相談会：8月7日、8月28日
  - ・表彰式：令和4年11月6日

点検評価及び説明	<input checked="" type="checkbox"/> 目標を上回る	<input type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる

- 新型コロナウイルスの感染状況が下火になりつつあり、徐々に事業が復活していた。各部会の活動はほぼ計画通りに行うことができ、成果も見られた。
- 読み聞かせボランティア派遣事業については、前年度から新たに始めた絵本セットの貸出を継続して実施し好評を得ている。
- 市子どもの読書活動推進会議が実施している「おはなしフェスティバル」は、子どもたちが多く集まることから、新型コロナウイルス感染拡大予防に配慮して中止とした。代わりに読み聞かせ団体のスキルアップのための「ボランティア養成講座」を開催し、活動する上での疑問の解決や情報交換を図ることができた。
- 「心にとどけスマイル便」として第16号を発行し、子ども読書活動の推進を図っている。
- 「第5回由利本荘市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、前年の12点を上回る17点の応募があった。

今後の課題及び改善策・方向性
----------------

- 小さな子どもたちの参加を得て実施される行事が多いため、新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染予防対策に留意して、安全な事業運営、活動ができるよう「読み聞かせボランティア」「図書館」「保育園・幼稚園」「学校」「地域」が連携し、子どもの読書活動をより活性化させる計画と取組の推進に努める。
- 市子どもの読書活動推進会議が実施している研修会等についても、感染拡大状況に留意しながら、可能な範囲で子どもたちに関わる教職員（学校司書）、保育士等の参加も呼びかけたい。また、読み聞かせや子どもの読書活動に関心のある一般市民も参加できる事業等も積極的に検討し実施につなげていきたい。
- 各読み聞かせボランティア団体におけるボランティア数減少と高齢化が継続して進んでいる。従来の広報誌に加え、ケーブルテレビ等メディアを活用して各ボランティア団体の活動等を周知すると共に、読み聞かせに関心がある市民を活動に誘導する取組を計画、実施する必要がある。新たなボランティアの掘り起こしと後進の育成のための育成講座等の計画を検討したい。

○「図書館を使った調べる学習コンクール」においては、生態系の諸問題や地域のルーツを掘り下げて調査研究した作品の応募があり、地域コンクールの意義が浸透してきている。

今回は高校生の応募がなかったが、子どもと大人の部において応募があった。大人の部については未だゼロの状況であることから、市民サークル等への個別の対応を行う必要がある。

また、外部講師に頼るだけで無く、図書館職員が相談・指導に関わる事業として取り組んでいきたい。

#### 学識経験者の意見

- ・新型コロナウイルス感染予防対策に努めながら、事業内容を工夫するなどして読書活動の推進に努め、一定の成果を上げていることは高く評価したい。
- ・小さな頃に読んで感動した本の内容は一生忘れないと思う。ICTの普及により活字離れが懸念されるが、今の子ども達にも本の魅力や読書から得られるもの大切さを是非伝えてほしい。
- ・「調べる学習コンクール」の応募数が昨年を上回っている。今後もPRに力を入れていただき、来年は「大人の部」への応募があることを期待したい。

		分野	文化振興部門
項目	(1) 文化財保護活動の推進	担当課	生涯学習課
点検・評価対象事業名	本荘東中学校校区統合小学校建設事業に係る薬師堂一番堰遺跡発掘調査		
事業の目的	○学校建設に伴う試掘調査の結果、新たに「薬師堂一番堰遺跡」が発見されたことから、遺跡への影響が免れない範囲の発掘調査を実施し、記録保存する。		
事業の実施状況	<p>○調査期間 令和4年8月8日～令和4年10月28日</p> <p>○調査対象面積 3,849㎡ (A区:1,810㎡、B区:2,039㎡)</p> <p>○遺跡の時代 平安時代(9～10世紀) 鎌倉時代～室町時代(13世紀後半～14世紀)</p> <p>○遺跡の内容 掘立柱建物跡や井戸跡、土坑(墓と考えられるものを含む)のほか、調査区内を南北・東西に走る溝(水路)などが確認され、平安時代の土器、鎌倉時代から室町時代の陶器甕・摺鉢や石鍋、中国から輸入された青磁、刀子、フイゴの羽口等が出土した。この場所は、鎌倉時代から室町時代に営まれた水田域と考えられる。</p>		
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる		
	<p>○天候不順のため当初の調査期間を協議により延長したが、予定通り発掘調査を終了することができた。</p> <p>○調査の成果を、速報として「令和4年度秋田県埋蔵文化財センター発掘報告会」での報告及び出張展示「あきた遺跡発掘最前線2022」で公開することができた。</p>		
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○調査図面や写真データ、出土遺物の整理を進め、発掘調査報告書を作成する。</p> <p>○調査成果を宅配講座や展示等により市民等へ公開し、郷土愛の醸成とともに、文化財保護意識の高揚を図る。</p>		
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こうした事業があることをはじめて知った。市民にも幅広くPRをしていただき、展示の機会を設けるなど、今後に向けて検討してほしい。</li> <li>・本荘東中学校や統合の対象となっている小学校(尾崎小、子吉小、小友小)で出前講座などを実施し、遺跡そのものや歴史などに興味を持ってもらうきっかけになることを期待したい。</li> </ul>		



		分 野	教育環境整備部門
項 目	(1) 学校環境適正化の推進	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	「由利本荘市第二次学校環境適正化基本計画」の推進		
事業の目的	<p>○児童規模において、100人以下の小規模校から800人規模の大規模校まで6校で構成されている本荘地域において、児童の減少が今後も続き、複式学級導入の学校も複数生じてくる可能性を重く捉え、学校間の教育環境の格差を解消し、文部科学省が示している適正規模・適正配置に基づいた均衡ある学校を構築するため、「第二次学校環境適正化基本計画」を平成31年3月に策定し、本荘地域の適正な学校環境の推進に向け、その取組を進める。</p>		
事業の実施状況	<p>○平成31年3月4日 ・教育委員会 臨時会 「第二次学校環境適正化基本計画」承認。</p> <p>○周知活動 平成31年 1月15日号 『広報ゆりほんじょう』掲載 平成31年 1月～2月 各小学校区で説明会を開催（計5回） 令和 元年 5月17日 本荘地域町内会長協議会で説明 令和 元年 7月 5日 石沢小P T A、小友小P T Aで説明</p> <p>○小友小・石沢小統合に向けた取組 令和元年 8月19日 教育委員会 定例会「小友小・石沢小の統合及び時期について」承認 小友小学校・石沢小学校統合準備委員会設置要綱施行 令和元年10月30日 「第1回 小友小・石沢小統合準備委員会」 構成：学校運営協議会・地域振興会・町内会長協議会 集落支援員・P T A・学校 19名 委員長：小友小学校学校運営協議会会長 小友地域振興会会長 須田純悦 令和元年12月19日 「第2回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年 1月30日 「第3回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年 2月18日 小友・石沢スポーツ少年団の体制に係る協議 令和2年 6月 5日 統合後の通学方法に係る意見交換会 令和2年 7月20日 「第4回 小友小・石沢小統合準備委員会」 令和2年11月 3日 「石沢小学校閉校記念式典」 令和2年12月22日 「第5回 小友小・石沢小統合準備委員会」</p>		

令和3年 2月26日 「第6回 小友小・石沢小統合準備委員会」

**【結果】**

統合年月：令和3年4月 使用校舎：小友小学校校舎  
校名：「小友小学校」 校歌・校章：小友小学校の校歌・校章  
※児童の通学には、路線バス・スクールバスを併用する。  
※現在石沢小学校で行っている、石沢地域の伝統・文化を活かした  
取組を小友小学校に引き継ぐ。

○統合小学校建設・改築に向けた取組

令和元年10月31日 「本荘地域学校再編委員会設置要綱」施行

令和元年12月2日 「第1回 本荘地域学校再編委員会」

◆構成：学識者・CS・PTA・学校・学校運営協議会・振興会・町内会  
14名

◆委員長：秋田県立大学システム科学技術学部長 松本真一

令和2年2月20日 「第2回 本荘地域学校再編委員会」

令和2年10月6日 「第3回 本荘地域学校再編委員会」

令和2年11月11日 「第4回 本荘地域学校再編委員会」

**【学校再編委員会報告】**

統合小学校の建設予定地は、本荘東中学校の市道松街道線を挟んだ西側とする。

通学区域は、小・中1ユニットの視点、四校からの通学面など総合的に考え、現本荘東中学校の通学区域を適用する。

令和2年11月24日 「教育委員会 定例会」で承認・決定

令和3年7月29日 「本荘南中学校区統合小学校準備委員会設置要綱」、  
「本荘東中学校区統合小学校準備委員会設置要綱」施行

令和3年9月28日 「第1回 本荘地域学校再編委員会」

令和3年10月28日 「第1回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年11月19日 「第1回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年12月21日 「第2回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」

令和3年3月4日 「第2回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」

※中止のため、アンケートを実施。

令和3年3月 「第2回 本荘地域学校再編委員会」※中止

令和4年 7月19日 「第1回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和4年 7月29日 「第1回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和4年 8月10日 「第1回 本荘地域学校再編委員会」  
 令和4年10月 3日 「第2回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和4年10月26日 「第2回 本荘東中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和4年12月15日 「第3回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和5年 1月17日 「第4回 本荘南中学校区統合小学校準備委員会」  
 令和5年 2月 8日 「第2回 本荘地域学校再編委員会」

【学校再編委員会からの提言】 令和5年3月10日  
 本荘南中学校区統合小学校 使用校舎 → 尾崎小学校校舎  
 本荘南中学校区統合小学校 校 名 → 鶴舞小学校  
 本荘東中学校区統合小学校 校 名 → 本荘東小学校

点 検 評 価 及 び 説 明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる

- 「第二次学校環境適正化基本計画」に従い、本荘南中学校区及び本荘東中学校区の小学校統合を円滑に進めるために、昨年度に引き続き、学識経験者や地域、学校、PTA等で組織する「学校再編委員会」及び「統合小学校準備委員会」を設置し、「校名」や「使用校舎」について、具体的な協議を進め、「学校再編委員会」としての提言書をまとめることができた。
- 「本荘東中学校区統合小学校準備委員会」においては、校名の決定方法として学区内の住民を対象にしたアンケートを行い、子供から大人まで幅広く意見を集約し、地域の意向も汲み入れながら協議を行った。
- 「本荘南中学校区統合小学校」の使用する校舎を決めるにあたり、鶴舞小学校及び尾崎小学校の「校舎構造体等劣化状況調査」を建築コンサルタントに、「施設環境調査」を県立大学の教授等に委託し、使用校舎選定の際の有効な資料として提示し、協議内容の充実を図った。

今後の課題及び改善策・方向性

- 「学校再編委員会」からの提言について、広く市民に周知するとともに、教育委員会や市当局との協議を進め、教育委員会として「校名」及び「使用校舎」をすみやかに決定する必要がある。
- 決定後はすみやかに「学校再編委員会」を開催し、5年度の協議事項や協議スケジュールを作成し、適宜「統合小学校準備委員会」を開催しながら、開校に向け円滑に協議を進める必要がある。

学識経験者の意見
----------

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・長期間にわたり、本荘地域の学校再編に向け、各委員会を組織し、地域の代表の方々の意見を汲みながら協議を重ね、計画的に事業に取り組んでいることは高く評価したい。</li><li>・廃校となる学校の跡地利用についても、地域の意見を汲みながら協議を進めてほしい。</li><li>・非常にストレスと負担が伴う事業である。事務局のご尽力に感謝したい。</li></ul> |
|---|

		分野	教育環境整備部門
項目	(2) 学校施設の整備	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	①新山小学校改築事業		
事業の目的	<p>○「公共施設等総合管理計画」や「学校環境適正化計画」に基づき、築60年近く経過した新山小学校の校舎を改築し、学校環境の適正化を図る。</p> <p style="text-align: right;">【学校施設環境改善交付金事業】</p>		
事業の実施状況	<p>令和元年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設計業務委託（耐力度調査を含む） <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R 1. 8. 9～R 2. 3. 19</li> <li>契約金額 22,446,600円</li> <li>契約相手 村田・アルファ設計共同企業体</li> </ul> </li> <li>●敷地測量業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R 1. 12. 13～R 2. 3. 19</li> <li>契約金額 1,353,000円</li> <li>契約相手 三栄測量株式会社</li> </ul> </li> </ul> <p>令和2年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R 2. 7. 17～R 3. 3. 19</li> <li>契約金額 75,020,000円</li> <li>契約相手 村田・アルファ設計共同企業体</li> </ul> </li> <li>●地盤調査業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R 2. 7. 27～R 3. 1. 22</li> <li>契約金額 6,160,000円</li> <li>契約相手 秋田ボーリング株式会社</li> </ul> </li> </ul> <p>令和3年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●建築主体工事（第Ⅰ・Ⅱ期） <ul style="list-style-type: none"> <li>工事期間 R 3. 6. 17～R 6. 9. 30</li> <li>契約金額 2,605,900,000円</li> <li>契約相手 村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体</li> </ul> </li> </ul>		

●機械設備工事（第Ⅰ期）

工事期間 R3.6.17～R4.9.30

契約金額 331,100,000円

契約相手 三共施設・山二施設・高橋秋和特定建設工事共同企業体

●電気設備工事（第Ⅰ期）

工事期間 R3.6.1～R4.9.30

契約金額 146,740,000円

契約相手 本荘電気・仁賀保電機特定建設工事共同企業体

●監理業務委託

委託期間 R3.6.14～R6.10.11

契約金額 58,850,000円

契約相手 村田・アルファ設計共同企業体

令和4年度事業

●建築主体工事（第Ⅰ・Ⅱ期）※継続

工事期間 R3.6.17～R6.9.30

契約金額 2,868,305,000円

契約相手 村岡・長田・山科特定建設工事共同企業体

●機械設備工事（第Ⅰ期）※継続

工事期間 R3.6.17～R4.9.30

契約金額 331,100,000円

契約相手 三共施設・山二施設・高橋秋和特定建設工事共同企業体

●電気設備工事（第Ⅰ期）※継続

工事期間 R3.6.1～R5.1.31

契約金額 158,997,300円

契約相手 本荘電気・仁賀保電機特定建設工事共同企業体

●監理業務委託 ※継続

委託期間 R3.6.14～R6.10.11

契約金額 58,850,000円

契約相手 村田・アルファ設計共同企業体

●新山小学校 管理用備品購入

購入内容 児童用机・イス、カーテン類、時計、パーテーション 他

契約金額 25,345,617円

契約相手 (株)スダキ商事、(株)あおい装飾、(株)栄和

点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る	<input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり
	<input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる	<input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
<p>○3年度に工事の遅れが生じていたが、4年度は順調に工事を進めることができ、従事する職員の健康管理や事故防止、コロナ対策などにも十分配慮しながら予定通り9月末に新校舎（普通教室棟）を完成することができた。</p> <p>○学校との共同による「新校舎完成セレモニー」を企画し、子供達を主役にした温かく手作り感のある会を開催することができた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染対策を講じながら、学校の冬休みを利用して一般市民向けの「校舎見学会」を開催し、見学者から概ね好評を得た。</p>		
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○隣接する既存校舎で通常の学校運営を行っている中での作業であるため、引き続き児童や職員の安全に十分配慮しながら遅滞なく工事を進める必要がある。</p> <p>○来年度は機械設備工事及び電気設備工事の第Ⅱ期工事の入札、契約を控えているため、手続き等に遺漏のないように努めたい。</p>	
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校との共同で「新校舎完成セレモニー」を企画し、子供達が主体の工夫を凝らした内容で開催したことは高く評価したい。</li> <li>・通常の学校運営を行っている中、児童や職員の安全に十分配慮しながら工事を行っている。施工業者に感謝したい。今後も安全第一で工事を進めてほしい。</li> <li>・学校側の道路は道路も狭く、送迎車も多い。工事車両の出入りが多いので、交通事故にも十分気をつけてほしい。</li> </ul>	

		分野	教育環境整備部門
項目	(2) 学校施設の整備	担当課	教育総務課
点検・評価対象事業名	②矢島小学校改築事業		
事業の目的	<p>○「公共施設等総合管理計画」や「学校環境適正化計画」に基づき、築50年以上経過した矢島小学校の校舎を移転・改築し、学校環境の整備に努める。</p> <p style="text-align: right;">【学校施設環境改善交付金事業】</p>		
事業の実施状況	<p>令和2年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●基本設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R2.7.27～R3.2.26</li> <li>契約金額 15,950,000円</li> <li>契約相手 コスモス・工藤設計共同企業体</li> </ul> </li> </ul> <p>令和3年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地質調査業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R3.7.16～R3.10.29</li> <li>契約金額 4,672,800円</li> <li>契約相手 (有)伊藤地質調査事務所</li> </ul> </li> <li>●実施設計業務委託 <ul style="list-style-type: none"> <li>委託期間 R3.7.27～R4.2.25</li> <li>契約金額 52,800,000円</li> <li>契約相手 コスモス・工藤設計共同企業体</li> </ul> </li> </ul> <p>令和4年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●建築主体工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>工事期間 R4.5.27～R6.2.29</li> <li>契約金額 1,438,690,000円</li> <li>契約相手 山科建設・伊藤建友・三浦工務店特定建設工事共同企業体</li> </ul> </li> <li>●機械設備工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>工事期間 R4.5.27～R6.2.29</li> <li>契約金額 305,800,000円</li> <li>契約相手 加藤施設・本荘設備特定建設工事共同企業体</li> </ul> </li> </ul>		



<p>●電気設備工事</p> <p>工事期間 R4.5.27～R6.2.29</p> <p>契約金額 197,780,000円</p> <p>契約相手 羽後電設・ライトン特定建設工事共同企業体</p>	
点検評価及び説明	<input type="checkbox"/> 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標どおり <input type="checkbox"/> 目標をやや下まわる <input type="checkbox"/> 目標を大幅に下まわる
<p>○矢島中高連携校の敷地内に建設となるため、施工業者、監理業者と連絡調整を図りながら、現場はもとより生徒や職員の安全管理の徹底に努めた。</p> <p>○通常の学校運営を行っている中での工事となるため、工事中の安全対策や騒音対策をはじめ、駐車場や除雪の代替スペースの確保など工事による制限を必要最小限に留めるよう念密な計画を立て、中高生が安全安心して学校生活を送ることができるよう配慮に努めた。</p>	
今後の課題及び改善策・方向性	<p>○令和6年4月に新しい校舎での学校生活となるため、常に進捗状況を把握し、円滑な工事の実施に努め、工期内での工事完成を目指すとともに、学校や業者との念密な打合せをしながら、備品購入や引越作業に遺漏のないように進める必要がある。</p> <p>○旧矢島高校野球部グラウンドを中学校野球部グラウンドとして使用するため、その譲渡手続き等について、県教委からの指導を受けながら遺漏無く手続きを進める必要がある。</p>
学識経験者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新山小学校と同様、通常の学校運営を行っている中、児童や職員の安全に十分配慮しながら工事を行っている。施工業者に感謝したい。今後も安全第一で工事を行ってほしい。</li> <li>・令和6年4月の新校舎開校に向け、施工業者、監理業者と連絡を密にしながら遅滞なく工事を進めてほしい。</li> <li>・引越をはじめ、移転に必要な作業や手続きについても遺漏のないよう、学校とも連絡調整を図りながら進めてほしい。</li> </ul>